

ぐぴあ

通信

発行所

自立生活センターぐっどらいふ大分

ぐぴあ通信編集部

〒874-0014

別府市亀川浜田町33組サクセスハイツ201

TEL0977-75-7775 FAX0977-75-7763

E-Mail goodlife@kfz.biglode.ne.jp

拝啓

春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本団体の活動をご支援いただき厚く御礼申し上げます。

民主党が政権を握り、障がい者の尊厳を傷付けて自立支援になってなかった自立支援法が廃案にきまり、新しい障がい者福祉法が出来そうな所まで来ています。これもひとえに皆様の活動のたまものだと考えております。

国連で障害者権利条約が採択されました。しかし、残念ながらことにまだ日本国は批准しておりません。しかし、政府が立ち上げた障害者制度改革推進本部には過半数に障害当事者や家族が入っておられ、事務局長には弁護士であり障がい当事者でもあり自立生活センター関連団体の代表でもおられる東俊裕さんになっておられます。新しい福祉法が出来上がる時には国連の障害者権利条約に批准されることを願います。

政府も国連で障害者権利条約が採択されるまでに当事者が政策立案には『私たちを抜きに私たちのことを決めないで』と合言葉を発しながら出来た条約にならって、過半数の当事者を入れたのだと思います。福祉にかかわっている健常者の皆様にも他分野の皆様にも、これからは当事者も交えて政策立案していくことがより社会の向上につながると考えていただきたいと思います。

重度の障がい者が暮らしやすい世界は、お年寄りでも、子供でも、妊婦さんでも、病人でも、けが人でも、健常者でも暮らしやすいのです。困難な障害に直面する原因を個人の心身の機能に求める「医療モデル」から、障壁を取り払うための努力を社会の側に求める「社会モデル」に変えていけば、だれもが住やすい町、国になると思います。

ぐっどらいふは一人には力が無くとも共に集う事でお互いの力になる事を知っています。「一人は皆の為に、皆は一人の為に」共に学び、共に社会を少しずつでも変えていこうと思う障がい者、健常者、老若男女の活動の場で興味のある方はご連絡ください。

ぐっどらいふはどんな重い障がいを持っていても自分が住みたいところに住み、自分らしい生活を送りたいと願う意思のある人を応援します。自立生活を共に学び少しずつでも成長していきたいと思う人は連絡をお待ちしています。

代表 丸子 博司

ボウリング大会に参加して

2月にスギノイボウルでぐっどらいふ大分主催の第2回ボウリング大会が開催されました。

大会前、弁当選びに激論がなされましたが、ほっともとのスポーツ弁当の評判もまあまあでほっとしました。昼食をとりながら参加者の皆さんと交流を深め、そのあと大会のスタートとなりました。競技は15人の個人戦で行われ、前回のペア大会に比べ皆さん気合が入っていたようです。私も久しぶりに燃えてしまい、予想を裏切り182点の高得点で優勝してしまいました。まさかの展開に自分でも驚いています。あの時は興奮していてちゃんとお礼もいえませんでした。同じレーンでボールを置いてくれたり機械の位置を細かく調整してくれたNさんに感謝しています。商品も今までにないような豪華商品で電気付抗菌掃除機まで貰い最高の一日でした。次は誰が優勝するか楽しみです。

次回もたくさんの御参加をお待ちしています。次の主役はあなたかもしれない。

G.M



バーベキュー大会に参加して

T

10月10日すごくいい天気です。バーベキュー日和。私は初めて参加して知らない人も来ていたみたいで楽しくなりそうな感じでした。

久しぶりに会った人やなかなか一緒に飲む機会がなかった人なんかと、バーベキューを食べたり、ビールを飲んだり、昔の話をしたり、ちょっとなつかしい一日

でした。駐車場の天井に巣を作っていたこうもりが、バーベキューの火で逃げて行ったのがびっくりしました。まあこんなこんなで楽しい一日が過ぎました。

一番良かったのが、天気が一番良かった事です。





！！おおいた減災フェア2009開催！！

ぐっどらいふお大分が参加している「福祉フォーラムIN別杵速見実行委員会」のメンバーでもある（あっとほ一むふれす）とおおいたけんどもくけんちくかぼうさいはんみんなの地域～身障者避難の実態～平成21年9月5日（土）10：00から15：00トキハわさだタウンで15分余りの寸劇を午前と午後の2回に分け行いました。

今回のおおいた減災フェア2009は「福祉フォーラムIN別杵速見実行委員会」のメンバーでもあるおおいたけんどもくけんちくかぼうさいはんふくしゅかんひめのまつお大分県土木建築科防災班副主幹姫野松男さんからの申し入れでした。共に監督指導をしてくださいましたおおいたけんしゃかいふくしきょうぎかいおおいたけん大分県社会福祉協議会大分県ボランティア・市民活動センターの村野淳子さんとお台本を作られ熱い指導の中頑張ってお演じしました。

内容は実演1の方が、車いす利用者と健常者が隣り合わせの部屋の想定で災害が起きたときの避難行動です。そして日頃からの学習や訓練が重要だと確認できました。

実演2は隣近所の重要性、日頃から近隣との顔の見える付き合いが大事だと再確認しました。

M





クリスマス会に

クリスマスパーティー会は、僕も、久しぶりに別府に行けて、しかも懐かしい皆様のw(° o °)w顔が見れて、しかも、もつ鍋までご馳走になり、しかも僕の席の前には、もつ鍋の塩でした=もつの塩は、初めて食べました🍷美味しく、三杯ぐらいは食べて、醤油味を一杯食べました🍷

美味しいw(° o °)wかったです=

ビンゴゲームでは、プレゼント交換で、開けると、時計が、当たり秀二兄ちゃんからのプレゼントが、当たりました!!二回目のビンゴゲームでは、ぐっどらいふからの大きな電卓を頂きました=ホントに、大きな電卓で、!!びっくり!!です。

大事につかいます=🍷🍔

マーボーより

クリスマス会に参加して

中野 俊恵

12月5日(土)ぐっどらいふ恒例のクリスマス会を開催しました。

正午すぎ、もつ鍋を囲み会がスタートしました。

外部からの参加者も含め15名が、各テーブルでいろいろな会話を楽しんでた様子でした。

おなががいっぱいになった頃にビンゴ大会をしました。

素敵なプレゼントをGETして、参加者全員とても満足していました。

初めて参加した私もとても楽しかったです





たかひら けんじ
高比良 堅司

ながさきしゅっしん
長崎出身

さくねん がつ よりぐっどらいふ たいぶんのおおいた なかまい
昨年、10月よりぐっどらいふ大分の仲間入りを
しました。

じぶんのかつどう
自分のペースで活動していきますので、よろしく
ねが
お願いします。

ねんかんぎょうじよてい 年間行事予定

- 4月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 花見 福祉フォーラム
- 5月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 ILP (15日・29日) 福祉フォーラム
- 6月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 ILP (12日・19日・26日) 福祉フォーラム
- 7月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 ILP (10日・17日・24日)
・フィールドトリップ 福祉フォーラム
- 8月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日
- 9月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム・バーベキュー大会
- 10月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム
・ピアカン集中講座 (22日・23日・24日)
- 11月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム・カラオケ大会
- 12月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム・クリスマス会
- 1月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム・新年会
- 2月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム・ボウリング大会
- 3月 がつ ・ぐびあサロン(相談&交流会) 第1土曜日 福祉フォーラム・フィールドトリップ

がつ か そうだんかいこうりゅうかい まき
1月9日相談会交流会 牧

きょう じむしょ かがみびら ひです。しばん かがもちもち みんな た 食べるのだが、どんな餅に化けるのかとても楽し
みです。じむしょにつくとトントンと心地良い音をたてながらまな板でネギを切る女性陣発見！否応なしに期待
が高まります。たか なべ ひ 鍋に火がかけられ、ぶ〜んと良い匂いが事務所に広がります。期待が最高に高まりついに女性陣
の愛が詰まったもちとどんがで出来上がり。うまい(o^~^o)！もんくなし だいこん おろしの餅は特に初体験の為、
かんげいきいっぱい ことし よ こと たくさん あ 感激一杯。これで今年も良い事、沢山有りそうです。ごちそうさまでした！
いじょう
以上です＝



しんねんかいかんそう 新年会感想

わたなべ のりゆき
渡辺 徳行

せんじつ しんねんかい さんか
先日、新年会に参加させていただきました。
りようしゃ さんもヘルパーさんも、ふだんから楽しい方ばかりですが、
この日の歓談でより一層、交流の輪が広がったと思います。
やっぱりお酒の席は良いですね。またこのような場に参加できると嬉しいです(^)v



第3回ボウリング大会

原野

箸と絵筆より重たいものを持った事のない私が、重たいボウリングの球を持ちボウリングなど出来るはずもない！と懸っていましたが、ヘルパーさんの協力のおかげでボウリングをする事が出来ました。順位は惜しくも入賞には届きませんでしたが、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

第3回ボウリング大会

H

ボウリングが出来るか不安でしたが道具があつたので良かったです。この日は僕の誕生日だったので、ぐっどらいふの皆さんがチーズケーキを作ってくれてとてもびっくりしました。とてもおいしかったです。



<2009年度 福祉フォーラム IN 別府・速見「障がい者がともに暮らせる街づくりを目指して」>のフォーラムを開催しました。

2010年2月27日13時30分より別府市のニューライフプラザで、ぐっどらいふ

大分が参加している「福祉フォーラム IN 別府・速見」の実行委員会によりフォーラムを開催しました。200名ぐらゐの参加者がありました。ぐっどらいふ大分事務局長の松浦実が開会

の挨拶をし、引き続き基調講演を在宅ネットワーク代表の徳田靖之弁護士がされ、千葉県

条例に習い別府市にも差別条例をつくらうではないかと呼びかけられました。

当事者からのアピールということで平川多美子さん(NPO法人自立支援センターおおい
た)湯澤純一さん(大分県盲導犬協会)衛藤照和(NPO法人星座オリオン)さん二人の
障がい者と精神障がい支援団体の代表が発言されました。差別にあった体験談など話さ
れ条例の必要性を訴えておられました。

パネルディスカッションも開き、5人のパネリストが発言されました。

萩野忠好さん(別府市知的障害者育成会会長・別府市議会議員)西田幸生さん(身体障害
者福祉団体協議会会長)橋本孝子さん(別府市児童・民生委員協議会会長)宮崎省三さ
ん(商工会議所青年部会長)司会を河野龍児さん(NPO法人自立支援センターおおいた)
それぞれの立場で障がい者に関わっていく術を話されておられました。

閉会の挨拶は福祉フォーラム実行委員長でもある大 林正孝さん(障害者の生活と権利を
守る大分県連絡協議会)がされ無事閉会しました。



きょう そうだんかい こ
今日の相談会に来られたのはHさんだけでしたが、とても喜んでおられました。自立についてもいろいろ

はな
ろと話してもできました。藤内さんHさんの送迎ありがとうございました。

いちがつ たの
一月に頼んでノビノビになっていた合同の取材もありました。良い記事がのると良いですね！

ケーキもとても美味しく綺麗にできました。スタッフの皆さんありがとうございました。

こども つく
子供たちに作りたいと思います。

このや お好み焼きパーティー

がつ か どうようび おおいたしゆきい このや
3月20日土曜日ぐっどらいふ大分主催の「お好み焼きパーティー」が当事者9名・介助者5名で行われました。今まで私はお好み焼きといえば「大阪焼き」ばかり食べていました。しかし今回Mさんがお好み焼きは「やっぱり広島焼きじゃー」と言いました。私たちは「広島風？」と聞きなおすとMさんは、「風？風じゃのうて広島焼きじゃー！！」とズバツと言ってきました。Mさんは広島出身だったのです・・・まあそんなこんなで「広島焼き」と「大阪焼き」2種類作ってみんなで美味しくいただきました。最後に「Mさんお好み焼きはやっぱり広島風ですね(笑)」

Y



おおいたしじゅうどしやうがいしやにゆういんじ しえんじぎやうはじ
 大分市重度障害者入院時コミュニケーション支援事業始まる！！

さくねん から ようぼう して いました 入院時 の ヘルパー 派遣 が、2 年度 が つ にち より 始ま り ます。

これにより 重度障害者が 病気により 入院された時、不安や 苦しみに 苛まれることが 無くなり 治療に 専念 できることを 願います。 ケイソン・キンジスも 対象 です。

しんせい じ き とつぱつてき お だいり しんせい にゆういんご しんせい じゅうなん たいおう
 申請時期は 突発的に 起こるため 代理申請や 入院後の 申請でも 良いように 柔軟に 対応する そうです。
 くわ ないよう じこう とお
 詳しい内容は 事項の 通り です。

<p>じぎやうめい 事業名</p>	<p>おおいたしじゅうどしやうがいしやにゆういんじ しえんじぎやう 大分市重度障害者入院時コミュニケーション支援事業</p>
<p>じぎやうもくてき 事業目的</p>	<p>じゅうどしやうがいしや はつごんなんなど いりようきかん にゆういんじ いりようじゅうじしや いし 重度障害者で発語困難等により、医療機関において入院時に医療従事者との意思 そつう じゅうぶん はか ばあい しやうがいふくし りようちゆう きたくかいご 疎通が十分に図れない場合、障害福祉サービスで利用中のヘルパー（居宅介護 じゅうじしや）をコミュニケーション支援員として派遣し、円滑な診療行為などが行え るように支援する。</p>
<p>たいしやうしや 対象者</p>	<p>きたくかいご じゅうどほうもんかいご りよう つぎ ようけん み 居宅介護または重度訪問介護のサービスを利用しており次の要件をすべて満たす いしそつう こんなん もの 意思疎通が困難な者 ① しょうがいていどくぶん もの じゅうどほうもんかいご たいしやうしや 障害程度区分5、6の者のうち「重度訪問介護」対象者 ② はつごんなんなど いしひようじ こんなん 発語困難等のため意思表示が困難 ③ たんしんせたいなど りゆう かいごしや ほう じゅん もの 単身世帯等の理由で介護者がいない方またはこれに準じる者</p>
<p>サービス内容</p>	<p>コミュニケーション支援事業者より派遣されるコミュニケーション支援者により おこな 行うものとする。 ・ コミュニケーション支援員は現に利用している指定サービス利用者の従事者であ って、支援対象者と意思疎通に熟達した者とする。 ・ 入院時における医療従事者との意思疎通の円滑化を図る支援とし診療報酬の たいしやう たいしやう 対象となるサービスは対象としない。 ・ 1回の入院にあたり 150時間の利用を上限とし、1年度で2回までの利用がで きるものとする。</p>
<p>しんせい なが 申請の流れ</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><利用者></p> <pre> graph TD A[しんせい 申請] --> B[ようひ けつてい 要否の決定] B --> C[しきゅうけつてい 支給決定] C --> D[りよう 利用] </pre> <p>コミュニケーション支援員派遣承諾書添付</p> <p>・ 決定通知書</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><事業者></p> <pre> graph TD E[とうろくしんせい 登録申請] --> F[とうろく 登録] F --> G[しえん 支援・報告] </pre> <p>3年更新</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">りようけいやく 利用契約</p>

ほうしゅうたんか 報酬単価	コミュニケーション支援事業にかかる費用の額は、 ほうしゅうたんか じかん えん 報酬単価：1時間あたり 1,500円 かい にゆういん じかん じょうげん 1回の入院にあたり 150時間を上限とする。 りようしゃふたん (利用者負担) ほうしゅうたんか 1わりふたん ・報酬単価の1割負担 りようしゃ じょうげんふたんげつがく しょうがいふくし ひ じょうげんがく じゅん けつてい おこな ・利用者の上 限負担月額、障害福祉サービス費の上限額に準じて決定を行 う。 りようしゃふたんがく じょうげんふたんがくかんり ほんじぎょうたんどく かんり ・利用者負担額の上 限負担額管理については、本事業単独での管理とする。
じぎょうじっし 事業実施	へいせい ねん がつ にち 平成22年4月1日

じりつせいかつ おおいた 自立生活センターぐっどらいふ大分

じぎょう かつどう 事業・活動

しょう しゃしえんじぎょう ◎ 障がい者支援事業

- ・ ピアカウンセリング (自立生活に^{じりつせいかつ}いざなう ^{ちから}力を回復するための^{しゅほう}手法)
- ・ 自立生活プログラム (障がい者の^{じりつせいかつ}社会適^{しょう}応^{しゃ}力向^{しゃかいてきおうりよくこうじょうじぎょう}上^{しょう}事業)
- ・ セルフマネージメント支援 (自己^{しえん}選^じ択^{こせんたく}と自己^じ決^こ定^{けつてい}のお手^て伝^{つだ}い)
- ・ 情^{じょう}報^{ほう}提^{てい}供^{きょう}・相^{そう}談^{だん}など
- ・ 情^{じょう}報^{ほう}紙^し「ぐ^{つう}び^{しん}あ^{はつ}通^{はつ}信^{しん}」の編^{へん}集^{しゅう}発^{はつ}送^{そう}
- ・ ピアカウンセリング講^{こう}座^ざ
- ・ 権^{けん}利^り擁^{りょう}護^ご
- ・ 行^{ぎょう}政^{せい}交^{こう}渉^{しょう}
- ・ ぐ^ぐび^びあ^あサ^さロ^ろン

キャラクター ぐうふく



会員募集

- ・ぐっどらいふの趣旨に賛同し会の活動に参加する方は、どうぞ会員登録をお願いいたします。
- ・私たちの活動は、障がいの有無に関わらず対等な関係を目指します。
- ・どんなに重度の障がいがあっても、全ての人がその人生において、自ら決定することを最大限尊重され、決定したことに責任を負える人生の主体者であることを周りの人達が認めていくこと、そして哀れみではなく福祉サービスの雇用者・消費者として援助を受けていく権利を認めていくことです。

『重度の障がい者が自分の意志で好きな地域に住み、自立生活が出来るようにサポートする』を

理念として活動をしています。

- ・正会員3,000円 年間(ぐっどらいふの活動に賛同し、積極的に参加する方)
- ・個人賛助会員3,000円(1口)会の主旨に賛同して、金銭的、人材的にご支援下さる方・個人
- ・団体賛助会員5,000円(1口)会の主旨に賛同して、金銭的、人材的にご支援下さる方・法人

※会費等についてはご相談にのります。

※ぐっどらいふ大分は会費で活動しておりますご寄付をお願いいたします。

大分銀行太陽の家支店 (普通) 口座番号 (5103347)

口座名義 (丸子博司) 口座名義フリガナ (マルコヒロシ)